

8 高校生が実践する水環境啓発活動

松蔭高校 Blue Earth Project (高校部・大学部)

団体名 松蔭高等学校 Blue Earth Project
(高校部・大学部)

主な活動地域 兵庫県神戸市・西宮市・大阪府大阪市・滋賀県琵琶湖・
奈良県吉野町・東京都・福岡県 他



目的

次代を担う高校生と大学生が持続可能な幸せな社会の実現に向けて、自ら水環境に対する活動を起こすことで、多くの人々を啓発し、ひいては問題解決のための新たな仕組み作りに貢献する。また、高校生自身も社会への関与の仕方、具体的な未来意識などを養い、若い世代から新しいライフスタイルをひろめていく。

実施内容

松蔭高校ではすでに過去10年間、環境問題に関する活動を行っている。今年度は昨年に引き続き、水環境に関する啓発活動を行う。受験が終わった高校3年生が自ら立候補してスタッフとなるため、活動は12月から3月までの約3ヶ月間。吉野川源流でのフィールドワーク&学習合宿などで学んだことから、世界ならびに日本の水問題に対するエコアクションを展開する。琵琶湖の水問題などから生物多様性の保全と水環境、地球温暖化抑止を目的とした実践活動も行う。昨年は各方面からの協力を得て、神戸・大阪・東京の街中で大がかりなエコキャラバン啓発活動を実施したが、今年度も同様の活動を行う予定だ。節水から温暖化ストップを訴える際には、TOTOへの提案も行う。

選考委員のひとこと

自分が高校生のころは社会や環境のことなど考えもしなかった。今年から松蔭では、高校生と卒業生(大学生)との協働も模索していくとのことだが、TOTOグループ社員も協働し、その熱意に触れて欲しいと思った。

TOTO メンテナンス Bさん記



- ★琵琶湖西の湖探索 他 2010年12月
- ★須磨海岸清掃アクション 2010年12月
(適宜実施)
- ★神戸・大阪500店舗で節水と世界の水事情の啓発活動
2011年1月~2月



先生が今年のメンバー候補生と選考委員に実績等を説明した



昨年度の街頭インタビュー風景



注目度は高く、女子高生の環境学習をテーマにセミナー講演も